



応募件数・表彰件数

1 応募件数

- | | |
|-----------------------|-----|
| (1) アイデア提案部門 | 44件 |
| (内訳：自由提案23件、課題提案：21件) | |
| (2) 改善実績部門 | 15件 |
| (3) 合計 | 59件 |

2 表彰件数

- | | |
|--------------|----|
| (1) アイデア提案部門 | |
| ・ 優良アイデア賞 | 2件 |
| (2) 改善実績部門 | |
| ・ 優秀実績賞 | 2件 |
| ・ 優良実績賞 | 4件 |

優良アイデア賞

ゼロカーボンスクール ～学校施設の低炭素化推進 による「ゼロカーボンシティかごしま」の実現～

問題点・目的

学校は、採光を優先して南向きに棟が配置され、夏は日差し
の入射量が多く、室内温度が上昇しやすいうえ、コロナ対策とし
て窓を開放するなど、空調負荷が大きくなりがちである。

冬は、シングルガラスサッシのため、室温の低下を招いている。

また、最近は断熱性能の高い家が増えており、日中長い時間
を過ごす学校の温熱環境の低さが子どもたちの健康面に与え
る影響は小さくない。

⇒建物本体の断熱・気密性能の向上による“建築的アプロー
チ”から、学校施設の省エネ性能の向上策を提案

提案内容①

1. 断熱改修の実施

建築躯体の断熱性能の向上により、できるだけエネルギーを使わずに、夏涼しく、冬温かい快適な室内環境を維持するための**改修をまず実験的**に行う。

○モデル校を決め、標準的な普通教室の天井面及び窓・壁面の断熱性能向上を図る。

- ・天井(最上階)→屋上階スラブからの伝導熱を遮断するため、天井面に断熱材を充填
- ・窓面→熱伝導率の低い樹脂製内窓(ビル用カバー工法)に交換
- ・壁面→上記内窓設置に必要なふかしを利用して断熱材を充填

○施工にあたっては、建築業者だけでなく、親父の会や子どもたちも参加したハーフDIY形式で実施。

提案内容②

2. 効果の測定

- 改修を行った教室と未改修教室を夏季と冬季に同一条件で空調を運用し、温度変化やエネルギーコストの測定を行う。
- ある程度まとまった学校数で実施できる場合、養護教諭とも連携し、アレルギー疾患など温熱環境と関係性のある疾患の発生状況との相関関係の比較を行う。

3. 効果の検証と展開

- 断熱改修にかかる費用は単純にイニシャルコスト増だが、確実にランニングコストを抑えることが可能であることから、改修コストの回収年数を検証し、他の学校・市内全域への展開を前提とした断熱改修プランの標準型を構築する。



効果



1. 光熱費の削減

2. 快適性向上による学習環境の向上、児童生徒の健康促進

- 断熱改修は室内の気密性向上にもつながり、騒音対策にも効果的
- コロナ対策で、定期的に窓を開けて換気する際、室温が下がる(上がる)までの時間が短縮され、室温を一定に保ちやすい
- 温度変化が小さくなり、風邪やアレルギー疾患の低減につながる可能性が高い

3. 災害時における最低限の環境保持

- 停電時にも、著しい暑さ・寒さを防ぐことができる

4. ゼロカーボンシティならではの学校づくりを行っていることのPR

- 親子共同作業による学校への愛着を育み、子どもたちの学習環境を考えた当市の学校運営に対する想いをPRすることができる。

優良アイデア賞

みんなで目指す！ゼロカーボンシティかごしま！

問題点・目的

- ・2050年までにCO2排出量を実質ゼロにする〈ゼロカーボンシティかごしま〉が、令和元年度から掲げられているが、ロゴやコンセプトに対する市民の認知度は、未だ十分とはいえない。
- ・〈クールチョイスかごしま〉も、数年前より取り組みが進められているが、その市民への定着度には、今なお高める余地がある。

⇒ゼロカーボンシティの実現に向け、ロゴやコンセプトを市民に幅広く周知し、地球温暖化への市民の関心を高め、CO2排出量の削減の取り組みをさらに促進、発展させる必要がある

提案内容

1. クールチョイスかごしまの賛同登録行った市民を対象に、ゼロカーボンシティかごしまのロゴマークをあしらった、**鹿児島市オリジナルエコバッグをプレゼントするキャンペーン**を実施

【実施期間】

環境問題への取り組み強化に注力する時期に合わせた、1カ月程度の期間
(例: 6月の環境月間や、クールアース・デーの7月7日を基準とした期間)

【実施場所】

- (1)オンライン: クールチョイスかごしまWebページより参加
 - (2)郵送: 市民のひろば等の記事をチェック後、はがきで参加
 - (3)イベント: 環境をテーマにしたイベント出展ブースでの参加
- (1)～(3)で賛同登録を市民に募り、申込者に対して、鹿児島市制作のエコバッグを発送

【広報】

市HP, 各種SNS、アプリ(かごぷり)、市民のひろば、市政広報番組など

効果①

1. 市民の環境問題への関心と意識の向上

- ・Webページや特集記事、ブース展示を通して、ゼロカーボンシティや、クールチョイスへの理解が深まり、市民の環境問題への関心と意識が高まる。
- ・クールチョイス賛同（登録）者が増える。
- ・ゼロカーボンシティかごしま、クールチョイスかごしまの、ロゴやコンセプトが普及する。

2. 市民の環境問題への取り組みの強化

- ・エコバッグの利用者が増えれば、レジ袋、CO2排出量を削減できる。
- ・キャンペーン参加が、市民一人ひとりが、それぞれの地球温暖化対策に取り組むきっかけを生み出す。
- ・鹿児島市全体のCO2排出量の削減、ゼロカーボンシティの実現につながる。



効果②

3. 鹿児島市のPR効果

- ・キャンペーンを通して、鹿児島市の取り組みを市民に広くPRでき、また、本取り組みを、市外の関係者に広くPRできる

例:「本事業を通して、〇〇〇人の鹿児島市民が、ゼロカーボンシティの実現に向け、取り組みを始めました!」という数値結果を提示や、事例の共有ができる。 ※人数は、賛同者数＝本事業参加者数

⇒事業のさらなる展開や広がり次第では、外務省のSDGsアワード等につながることも期待できる

4. 鹿児島市の魅力の向上

- ・環境にやさしいまちは、未来に渡って、持続可能な発展が期待できる、人にやさしいまち
- ・本市の豊かな自然や資源が守られ、観光振興や定住促進にもつながる
- ・市民が安心、安全に暮らせて、誇りや愛着をもてる鹿児島市になれば、市の魅力がさらに向上する

優秀実績賞

市税還付業務の改善

【納税課 収納係】

現状・問題点

- ・市税の還付処理は、還付金の資金前渡の請求及び精算のほか、窓口での還付期間中における現金の管理など、業務が煩雑化していた
- ・毎月中旬を締め日として過誤納処理を行い、月に1回還付状を発送する運用だったことから、締め日までの過誤納処理と締め日後の過誤納処理とでは、還付が最大で2か月の差が生じることがあった
- ・口座情報が誤っていたり、電話で口座情報を聞き取る方法では聞き間違いや言い間違いなどがあり、振込エラーが発生していた



改善内容

- ・月に1回行っていた還付状発送を毎週行うよう運用を見直し
- ・市税の還付業務を納税課に集約
- ・過誤納金の還付は原則口座振込とし、還付先の口座情報を登録

効果

- ・過誤納金発生から還付までの期間が短縮された
- ・各支所の還付業務を廃止し、また、過誤納金還付を原則口座振込にした結果、窓口還付用の現金管理業務がほぼなくなり、各課の還付業務の煩雑さが緩和された
- ・還付対象者の口座情報を登録することで、次回以降は対象者が過誤納金発生ごとに振込依頼する手間が省け、市民サービスの向上が図られ、さらには依頼振込エラーが減少する見込みである

優秀実績賞

受付窓口の改善

【吉野福祉課 福祉係】

現状・問題点

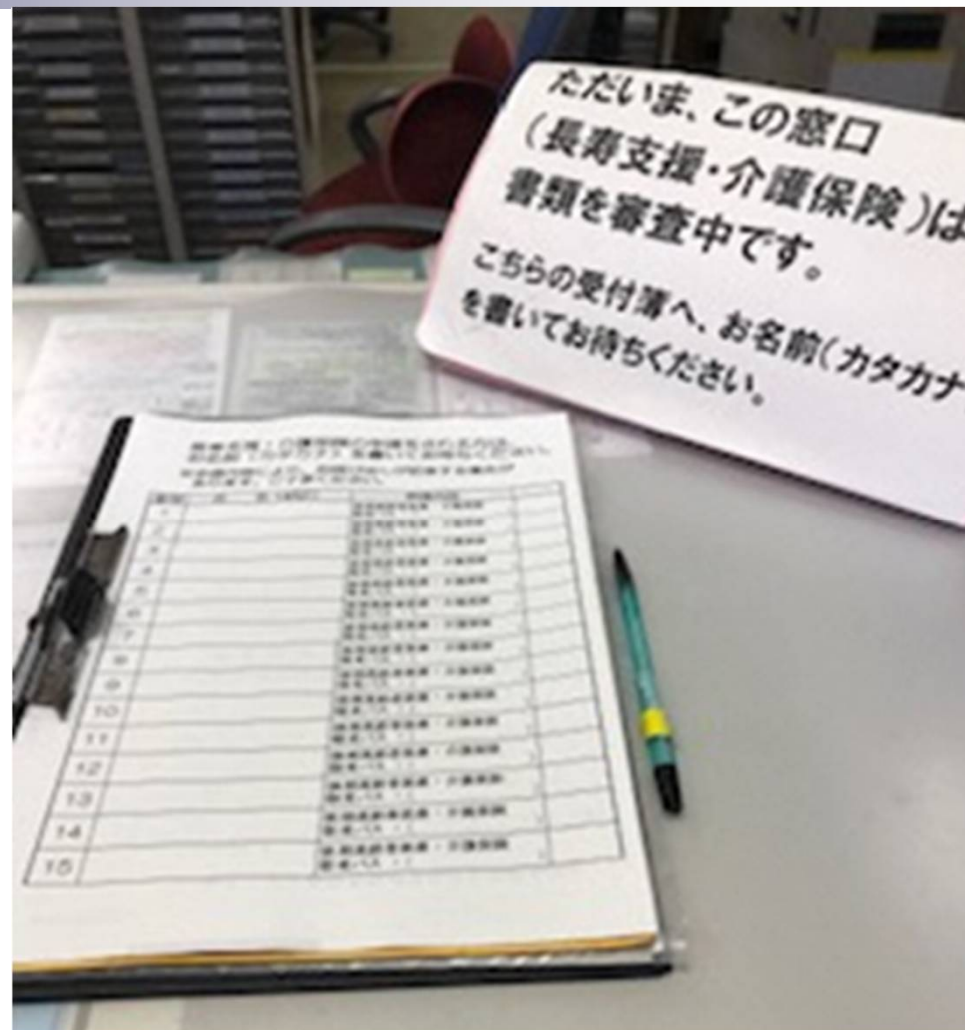
- ・福祉係では、こども政策課、保育幼稚園課、こども福祉課、障害福祉課、長寿支援課、介護保険課、地域福祉課の7課の業務を取り扱っており、年間約72,000件（1時間あたり約40件）の申請等があり、ほぼ切れ目なく市民が来課される。
- ・「こども福祉・障害福祉」「長寿支援・介護保険」の2つの受付窓口を職員2人で、「保育」「介護保険」「手話通訳」の3つの相談窓口を嘱託職員3人で対応している。
- ・職員1人が複数業務を担当していることから、申請内容によっては対応に時間を要し、窓口で市民が滞留することがある。

改善内容

- ・それぞれの窓口を受付簿を設置するとともに、来所者に座ってお待ちいただくよう案内するようにした。
- ・児童扶養手当現況届提出時期など特定の業務が窓口に集中する時期には専用窓口を配置した。

効果

- ・受付簿により業務の待ち人数が把握でき、応援体制をとりやすくなり、来所者への案内や対応がスムーズに行えるようになり、市民サービスの向上と業務の効率化が図られた。



優良実績賞

都市基盤施設（橋りょうなど）の維持管理に要する
重要な情報の保管管理について

【管理課 技術管理係】

現状・問題点

- ・建設局の工事完成図書等は、「設計図書・契約書の保存年限基準書」に基づき、各課が保存期間を設定
- ・過去の橋梁等の重要構造物に関する構造計算書及びコンクリート品質資料等は、各事業課が倉庫等で管理・保管してきた
- ・この基準書には、保存期間「10年」、「20年」、「永久保存」に分別するための判断基準等が示されておらず、また、公文書管理規則には存在しない「永久保存」が残されたまま
- ・一方で、既存施設は、長寿命化計画に基づき、適切な維持・補修のためには各施設が整備された時点の重要な情報（構造計算や品質管理等）を、長期間適切に保管することが必要となり、情報管理の在り方が問題と考えた。



改善内容

- 1.建設局工事施工図書保存期間設定ガイドラインを策定し、文書保存期間を設定
- 2.施設構造物保管管理システムを構築し、30年保存文書の一部情報は保存期間満了後もデータ保管し、維持管理等に活用

効果

1. 公文書管理規則に基づく保存期間を設定し、工事完成図書の種別を規定したことで、確実に必要な情報を保管管理できる。特に「長寿命化計画」の策定済の都市基盤施設など、局の重要構造物を確定し、最も長い30年間保管することで将来時における維持管理に役立てることができる
2. 文書廃棄後もメンテナンスに必要な情報は、電子データにより保管することで、今後の維持管理に役立つ。併せて、市で調査した地質ボーリングデータも保管することにより、今後の道路整備や護岸補修等で適切な設計計画等に活用できる

優良実績賞

印鑑登録申請等に関する改善

【市民課 窓口第一係】

現状・問題点

- ・これまで、既に印鑑登録済の方が新たに印鑑登録の申請をする際は、印鑑登録亡失届及び廃止申請書も併せて記入する必要があり、かつ印鑑登録証明書の請求までであった場合は、合計3枚の申請書を記入する必要があった。
- ・記入内容が重複するものも多くあり、記入押印漏れの課題があった。

改善内容

- ・印鑑登録申請書、印鑑登録亡失届及び廃止申請書、印鑑登録証明書等交付申請書を一枚の申請書にまとめた。

効果

- ・市民が記入する申請書を3枚から1枚にまとめることによって市民の利便性の向上、待ち時間の縮小、事務の処理の簡略化及び印刷部数を減らすことによる経費削減を行った。

様式第1

印鑑登録等申請書

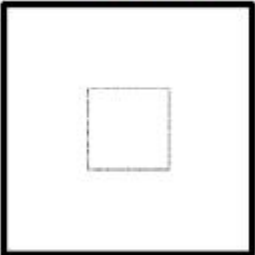
※ 該当する申請等の口に✓をご記入ください。（複数選択可）

- ☐ 印鑑登録申請書 ☐ 印鑑登録証亡失届 ☐ 印鑑登録廃止申請書
☐ 印鑑登録証明書交付申請書(新しい印鑑登録に伴い申請する場合)

年 月 日

鹿児島市長 殿

次のとおり、申請・届出をします。

① 申請者・届出者	(住所) 鹿児島市		<登録印鑑> 
	(電話番号) - -		
	(フリガナ)	(生年月日)	
	(氏 名)	年 月 日	

優良実績賞

災害対応時や気象警報発表時等における情報連絡体制の構築

【危機管理課 危機管理係・桜島火山対策係】

現状・問題点

- ・災害対応時や気象警報発表時等においては、気象状況や災害発生状況、災害警戒本部・対策本部員の招集等について、電話や庁内掲示板により本部員等との情報共有等を行ってきたが、特に閉庁時などの勤務時間外における迅速かつ適切な対応を図るため、新たな情報連絡体制を構築することが求められている。

改善内容

- ・急な河川の氾濫や地震時など、気象・被害状況等の更なる情報共有を図り、迅速かつ適切な対応につなげるため、5部長や災害対策連絡会員によるLINEグループを作成した。

効果

- ・必要な情報を一度の入力・送信処理のみで、5部長及び災害対策連絡要員と速やかな情報共有ができ、令和2年7月豪雨などの緊急時において、閉庁時においても迅速かつ適切な対応をとることができた。

①鹿児島市5部長会議

【LINEグループメンバー】

- ・ 5部長及び5部長会議担当係長
- ・ 危機管理局（危機管理局長、次長、課長、専門官、主幹等）

②鹿児島市災害対策連絡会

【LINEグループメンバー】

- ・ 災害対策連絡会
計14課の担当係長等
（危機管理課、警防課、広報課、河川港湾課、道路管理課、谷山建設課、農地整備課 等）



優良実績賞

取り決め事項の検索方法の改善

【生活衛生課 食品衛生係】

現状・問題点

- ・飲食店営業などの許可等を行う場合、食品衛生法や施行令、国通知、県条例などが判断基準となるが、個別の判断が必要なものが多岐に渡り、複雑化している。そのため、事例ごとに検討、判断し、その結果を「係内取り決め事項」として、紙媒体でファイル保管していた。
- ・しかし、150件以上の取り決め事項ファイルから探し出すのに時間と手間がかかり、うまく活用されていなかった。

改善内容

- ・紙媒体ファイルの電子化し、検索機能付きのシステム(Excel)の制作・共有化することで、職員が自席パソコンから検索できるようにするとともに、誰でも使用(検索、事例追加等)できるように「検索システム取扱説明書」を作成した

★内規・取決め【検索システム】.xls [互換モード] - Excel

許可業種				
No.	内規・取決め表題	別添	決定日	検索ワード
1	食品の冷凍・冷蔵業（貸倉庫）の手洗い設備について	①	H24.4	貸倉庫、貸し倉庫、冷凍冷蔵、冷凍又は冷蔵、許可、同一敷地内、流水式手洗い設備、倉庫
2	地下水のコイン販売について	① ②	H24.4	豆一審、伊東保健所、水質検査、井戸水、水汲み桶、審判所、清涼飲料水、元帥基盤排水タンク、飲料水判定標準、列車、自動車、2以上の船運向、飲料水、貯水タンク、ウォータークーラー、ギレ、湯沸区域衛生対策
3	船舶への飲料水供給及び列車、船舶等の食糧の取扱いについて		S38.8	
4	列車、船舶及び航空機に於いて営業上使用する飲料水等の衛生管理について		S56.5	
5	船での飲食店などの営業許可に、水質検査結果書の提出は必要か？		H19.5	移島フェリー、垂水フェリー、貯水タンク
6	食肉製品の定義について、味付ホルモンの食品分類について		不明	
7	アイスクリーム類製造に関する疑義について		H17.5	菓子製造業、対面販売、アイスショー
8	列車内のコーヒーワゴンサービスの取扱いについて		H23.3	珈琲、コーヒー調理業者、JR、喫茶店営業、出張サービス、新幹線
9	ビールサーバーを持って移動しながら注ぐ行為について		H16.6	盲食、注、飲食店、野球場、競技場
10	焼酎の入れ替えの取扱いについて		H19.9	竹筒、入れ替え、酒類、リキュール、食品製造業
11	地下水の水質検査について		H23.11	項目数、20項目、井戸水、
12	小規模造物製造業の指導方針について		H12	自家栽培、農家、農産物、
13	自動販売機の営業許可に関して		H12.1	喫茶店営業、飲食店営業、乳類販売業、同一フロア
14	食肉販売業・食肉処理業の区分について		H25.12	飲食店営業、給食施設、原材料、小売商品、許可業者、カット、持ち帰り

申請・受付等 許可業種 コンビニ・スーパー 飯館・車 臨時営業（イベント） 届出・その他 台帳目次印刷用

準備完了

ここにを入力して検索

11:25 2020/01/10

検索機能付きシステム

効果

- ① 類似事例を探す時間が短縮された。
- ② 複数職員の同時検索が可能となり、利便性が高まった。
- ③ デジタルファイルでの保管であるため、保管場所が不要となった。

食品衛生関係内規・取決め 「検索システム」取扱説明書

1. 使用方法

1. 検索方法

①検索システム（エクセル）を起動

SHARE→【検索システム】係内規・取決め★係内規・取決め【検索システム】

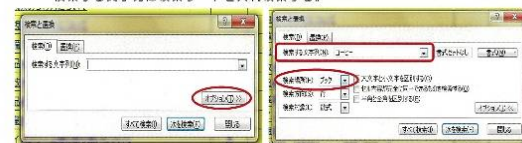
の上方のタブの「ホーム」をクリック→上の「検索と選択」をクリック→「検索」をクリック



②オプションをクリック→検索場所を「ブック」に変更。

（ブックにすることで、全てのシートを一括検索出来ます。）

→検索する文字列に検索ワードを入力検索する。



2. 参照方法

内規・取決め表題名や別添の番号をクリックする。→参照ファイルが開きます。